

新聞の1つのコラムの中でも一つの話題に
関係する色々な話題があって、内容が濃
いという事に今回の授業で気が
ついた。

新聞の見出しだけで次の見出しに移る
様に読むのではなく、じっくりと
読むようにしたい。

この授業を受けてみて、情報を正しく捉えて理解する事が大切だ
と思いました。問を深める為に必要な事は、なぜ「本当に
そうなのか」と疑いの目を向ける事が大事だと思いました。
すべての情報を正しいものとする事はきけんだ
と思いました。

今の時代、新聞を読む機会が減ったが、今回新聞を改めて
見てみて、文章を読むことと、その問題の間にやそこらに
関係する問題などがあることを知る事ができ、新聞の
価値を知ることができました。積極的に新聞に触れていこう
と思いました。

新聞紙を通して読むことで、自分が1つ博識な気持ちで
読むことが出来た、昨日オンラインでニュースを見ることが多い、
だが、1つ1つのニュースにしっかりと目を向けて来たことが。

新聞を通して学びのことで考えが深まった。そして現実性もある。
これが新聞の強みではなかつたか！

記事を見てそこに対して思った疑問を考へてやってみると
たくさん疑問が出てきて、それ以外には答えがでない
ものも多かった。色々な視点から見ていくと、おもしろくなさ
そうな記事でも、深く考えれば非常に面白くなつた。

記事に対して太極拳の考え方のスリットがわかつた。

もうちょうと時間が経(た)た。新聞を見出しのみでわかるのはすこしい
と思(た)。一つの議題でも枝わかれすぎる内容で問題として
見やまい、どのページでも見出ししかありあきなが(た)。

何を書けばいいかわからないからと、内容を感想を送(づ)る。現在、犯人に似(よ)うくの特徴が数見(ま)える中、たまた
特定して彼に社会的制裁を与(あた)えて"という意見が

普段新聞をじ(つ)く(つ)と考(え)た:これがな(か)ったので
これから読み方が変わると思(っ)た。

問(い)の立(た)ち方(か)や解決策(さくげつさく)が色(いろ)々思(っ)浮かんで
きたので面白(おもしろ)か(た)。

- 短い時間で「リテラカルシキング」できるのが良かった。
- 主張をまとめるのがかなり難しかったがポイントを
よくつかんで大切な部分をもちいることができた。

新聞を読む際、詳細を見ようと心がけているのですが、その事件話などを読んでいるとついそのまま受けとめがちになってしまうので、自身が今回の自作新聞？みたいなものを作る過程で何を書くと人を引くのか考えて書かれています。

問いを多角的に考えるという力は、今後私たちが社会で生きていくための力となると思うので、一つの視点に縛られることなく、様々な視点を学校生活の中で養っていきたいと思った。

今までは、新聞を読んでいただけだったけど、今回の話を聞いて新聞の内容についての疑問をどのように深めて理解しようとする読み方を知れた。これから新聞を読むときは、内容を深めて読み、知識を増やしていきたい。

記事のコーナーをじっくりと見て、一つの記事を決める作業が難しくかった。

選んだ記事からいかに深めていくかという作業を同じグループの友達と行うことで新たな発見があった。

新聞は分かりやすい構造になっていてしっかりと大事な部分が伝えたいことを太字にしている文章も非常に読みやすかったです。今回新聞の作業をしている時僕は考察力、発想力が重要になってくると学びました。一つのテーマからいろんな疑問を思い浮かべてネットを通じて詳細を多く調べるとどのようにまとめるのかまでを常に何か調べる場合にできるように頑張りたいです。

クイズと記事を選び、問いを共用するという事は、
今まで(た事が)なかったため、新鮮だった。

今回は問いを深めるというテーマで新聞から情報を取り出すこと
をしたが、思ったよりも難しかった。色々な視点から情報も
見ると「この世の大きさ」を学べた。

一々の譲に深い意味があり、一々のトピックが
様々な自録があり、おもしろく感じた。また、その結果が
グラフと比例していて、考察がでると思った。

普段あまり読まない新聞記事を読んで疑問点を

探したり、調べたりする作業の中で、普段使わない

力が向上した。特に記事にかかっているのに、グループが

そろったときにはもう少し中身を掘っていきなさいと思っ

普段読みとばすような小さな記事でも、細かく見ていくと様々な疑問を

持てて探求心が深まった。また1つの記事を別の視点から見ていくと全然

理解が異なったりするので幅広い領域から考察していく大切さを学ぶことが

できた。